

## 名古屋大学に新たな研究拠点を設立しました

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長：香川 佳之ノ以下、当社）は、4月1日に、東海国立大学機構名古屋大学構内に産学協同研究部門「TTDC モビリティ社会統合ソリューション研究部門」を開設しましたのでお知らせいたします。

すべての人が「豊かで活力のある暮らし」をサステナブルに行える世界(SDGs)を目指している中、モビリティ研究において日本トップクラスの研究実績をもつ名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所と連携することにより、「未来のモビリティ・街づくり」に必要な開発環境に対し先行研究を行い、取り組みと社会実装を加速させます。

具体的なテーマとして「未来のモビリティ・街づくり」のための統合ソリューションとして必要なプラットフォーム（社会活動プラットフォームと、知能化を進めるための人間活動モデルに注力したシミュレーション開発環境）を構築します。本テーマは、文部科学省 JST「研究成果展開事業 共創の場形成支援（共創の場形成支援プログラム）」の共同プロジェクトと連携します。当社から2名の基幹教員（吉川 正特任准教授（部門長）、伴 和徳特任助教（研究リーダー））と6名の研究員を配置し、大学の研究と企業のビジネスの橋渡し拠点としての役割を果たしてまいります。

## 市民・自治体・企業が一体となった「モビリティ社会」の革新

